



ようこそ！洞爺湖有珠山ジオパークへ！！

私たちが暮らす自然豊かなこの地域は、2009年に「世界ジオパーク」の認定を受けています。

穏やかに広がる洞爺湖は、約11万年前の巨大な噴火でできたもの。以来、この地域では火山活動がくりかえされ、大地をつくってきました。洞爺湖有珠山ジオパークは、変動する大地と共生する人間の歴史を、さまざまな方法で楽しむことができる地域なのです。

この『ジオパーク通信』では、洞爺湖有珠山ジオパークについて、その成り立ちや、見どころ・楽しみどころ、最新のジオパーク情報をお知らせしていきます。

Q. ジオパークって何？

A. 「ジオ」は英語で「地球」という意味。
ジオパークは「地球を楽しむ地域」のこと。
日本には、洞爺湖有珠山地域を含め36のジオパークがあります。そのうち、世界ジオパークに認定されているのは7地域のみ。洞爺湖有珠山はそのうちの一つです。

Q. 何があるの？

A. 公園といっても遊具があるわけではありません。
大地の恵みを味わったり、散策路で「大地の変動」を感じたり、各種施設で大地の成り立ちについて学ぶことができます。

ジオパーク Q & A

伊達市・豊浦町・壮瞥町・
洞爺湖町の4市町全域が
洞爺湖有珠山ジオパーク
として認定されています。



Q. 洞爺湖有珠山地域の、どこがすごいの？

A. まず、活火山である有珠山のこんなに近くで、たくさんの人が暮らしていること。実はこれは世界でも珍しいことです。それだけでなく、景色や温泉、美味しい食材は観光資源にもなっていて、たくさんの観光客も訪れています。さらに、地元には各種のガイド団体があり、希望に合わせて案内・解説をしてくれることも、大きな魅力のひとつです。
この地域では、地球が作った大地と、その恵みを受けながら生きてきた人間の歴史を楽しむことができます！

各市町の代表的なジオサイト（みどころ）



金比羅山火口災害遺構散策路（洞爺湖町）



昭和新山（壮瞥町）



カムイチャシ（豊浦町）

有珠善光寺（伊達市）